

【講評】

選定委員会では、以下のような意見を付して、応募者を優先交渉権者として選定した。

優先交渉権者は、実績や能力を十分に備えており、提案においても、体制、役割分担が整理されていることから、確実な事業推進が期待できる。また、「REVIVE」という事業全体のコンセプトの提案も一定の評価ができる。

整備・運営の計画においては、風対策、暑さ対策、緊急時の対応が不十分と思われるため、今後しっかりと検討いただきたい。また植栽についても、提案内容では季節感を演出するための花木・草花が不足していると思われるため、日光川公園の気候・立地条件に適う植栽の充実を検討いただきたい。ドッグラン、RVパークについては、広域的な差別化をアピールできるポイントを追求していただきたい。自主事業の収益確保に対して意識の弱さを感じるため、来園者の属性を整理し利用のイメージを深めて、課題を補えるハード、ソフトの提供を期待する。集客力を高めるためには、ドッグアジリティや既存のRVイベントとの連携など、まだ工夫の余地があると思われる。

優先交渉権者におかれては先に述べた意見を尊重し、名古屋市と十分な協議を行い、計画の精度・熟度を高めて日光川公園の再生に取り組んでいただきたい。